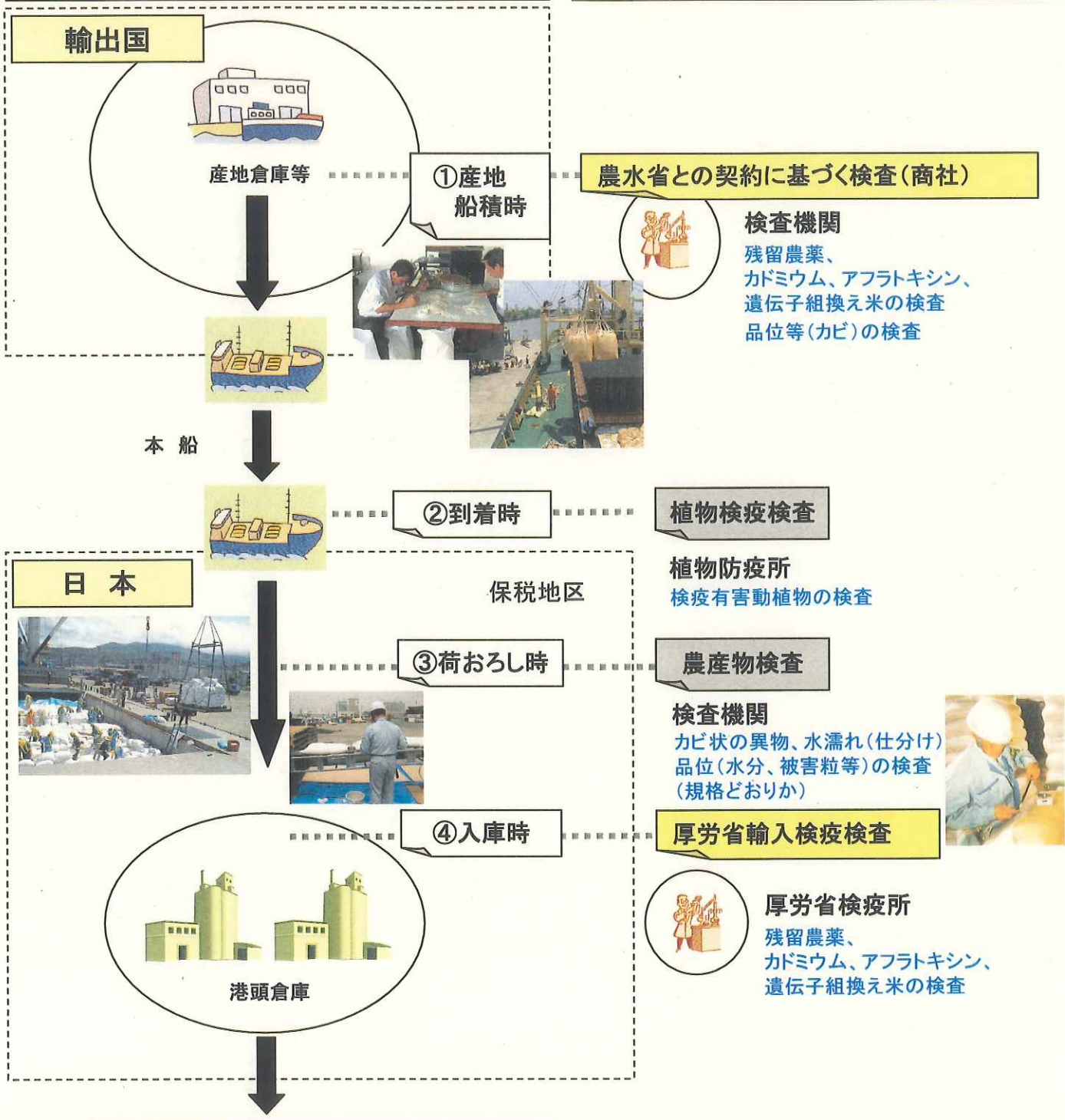


輸入米穀の流れ

輸入の流れ

検査の流れ



国: 全ての検査に合格したものを買付け・保管

食品衛生上問題のある米は 輸出国等への返送、廃棄

買い付け後の検査体制

農林水産省自主検査、植物検疫検査、
品位等検査、厚生労働省検査に合格し
たものを買付、保管



①保管中



農政局・農政事務所

- ・毎年4月
- ・在庫数量、品質（肌ずれ、水分、変質（かび等）など）を
チェック

倉庫業者

- ・庫内温湿度、穀温の測定（1日1回・定時）
- ・倉庫見回り（随時）
- ・品質チェック（月に1回）

※ 異常を発見すれば農政事務所に連絡

②出庫時

倉庫業者、運送人が作業中に異常を発見すれば
農政事務所に連絡

・全ての袋を解袋

・目視チェック

1日の作業量

〔10～50トン程度〕



販売

【課題】この時点で、カビ毒について
も問題がないことを担保してから
販売したい。

加工原材料用業者等